

ごへんち

～すべては子どもの笑顔のために～

二戸市立御返地小学校

第7号

令和6年6月20日

奉仕作業ありがとうございました

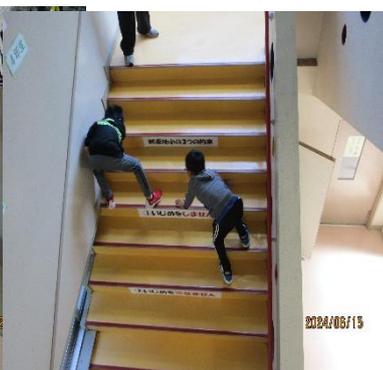


15日(土)の奉仕活動、ありがとうございました。皆様のおかげで廊下のワックスぬりを終えることができました。

今年は廊下のワックスぬりのための準備として、おうちの方々には、ワックスをはがしたあとのふき取り、水拭きでの拭き上げに人数が必要なため、ふきとり作業のお手伝いをいただきました。

事前に、職員でワックスを剥離し、それを吸い取るころまでは進めていたのですが、保護者の皆さまのおかげで、あっという間に終わらせることができ、終了時間の7時30分前には、作業が終わってしまうほどでした。

子どもたちも力を貸してくれた早朝からの作業、本当にお疲れ様でした。



階段もしっかりと

両脇から中央へ拭いていきます



おかげさまで 廊下のワックスぬりができました

アユの放流をしました

6月7日（金）アユの放流会が行われました。

1・2年の5名が参加し、漁協さんが用意してくれた、たくさんのアユの稚魚を安比川に放流しました。子ども達は、「大きく育てね」「元気でね～」などと声をかけながらアユを川に流し入れていました。体長17cmの大きめのアユたちは、あっという間に安比川に消えていきました。バケツの中には、放流を待たずに飛び出していくほどの元気なアユがびっしり入っていて、放流のしがいがありました。

川では、ヘビが泳ぐ姿を目撃したり、動物の頭部と思われる骨を発見したり、初めてのことがたくさん。とても良い体験でした。



まずは、放流のしかたを教わりました

ビックサイズのアユ



元気で育てね



少しずつ川に流します

池のお掃除に向けて

池の掃除をするために、いつも満水の池の水をぬきました。それに伴って、しばらくは魚たちも水槽での生活です。水槽へのお引越しのために、1、2年生に魚を移動してもらおうと、魚すくいにチャレンジしたところ、魚の動きが速いことと、水の量が多いため、なかなか移すことができませんでした。

そこで、水の量をぐっと減らし、5・6年生にも手伝ってもらい、やっと移すことができました。

池の底には、1年分の泥と落ち葉。金魚はもちろん、フナも20匹以上いました。

時代とともに、魚をすくう経験も少なくなっているなあと、改めて感じました。

池の水もすっきり。いよいよ夏がやってきます。

